

[2015] 男鹿市ジオパーク学習センターからのニュースレター

ジオ太とジオ美の旅

⑦ 入道崎・鬼の俵ころがし

「今回の旅は、ジオ太くんが誕生したジオサイトに行きたいわ」と、ジオ美ちゃんが提案しました。「それじゃ、僕が産まれた男鹿半島・大潟ジオパークで最も古い歴史を誇るジオサイトを観察に行くことにしよう」と、2人は男鹿半島の入道崎に出かけました。

到着すると、さっそく入道崎の高台から日本海を眺めました。「わあっ、気持ちがいい。地球が丸いってことがわかるわ。最高の眺望ね」とジオ美ちゃんは手を広げ大きく深呼吸しました。「僕たちが今、立っている場所は海岸段丘の上だね。何度も隆起したことがわかねよ」とジオ太くんは周辺を見渡してうなづいています。

海底透視船の発着場所に下りていくと、垂直に切り立った断崖が見えてきました。鹿落崎です(写真右上)。この崖の岩石はデイサイト溶結凝灰岩でできています。溶結凝灰岩とは、火山灰や火山礫が半溶融状態で地表に堆積してできた岩石です。ジオ太くんが堰を切ったように語り始めました。「この入道崎の溶結凝灰岩は約 7000 万年の歴史を誇るんだ。日本列島がユーラシア大陸にくっついていた頃の話なんだけど、実は僕が生まれたのはここなんだ」。ジオ美ちゃんは、ジオ太クンの話を聞いて感動して目をウルウルさせています。

入道崎から 1kmほど船川方面に歩くと、ジオサイト「鬼の俵ころがし」(写真右下)が見えてきました。「ピンクの岩石は約 9000 万年前の花崗岩だよ」「帯状の茶色の岩脈はマグマが花崗岩に貫入して固まったドレライトね」と2人は目の前に見える地球の歴史を熱く語っています。「大地は動いているんだ」。ジオ太くんの言葉にジオ美ちゃんはうなづきながら岐路につきました。



ジオ太くんとジオ美ちゃん



鬼の俵ころがし

男鹿市ジオパーク学習センター

住所:秋田県男鹿市角間崎字家ノ下 452 男鹿市役所若美総合支所 2階

電話:0185・46・4110

「ジオ太とジオ美の旅」の写真展示は、男鹿市ジオパーク学習センターでご覧いただけます。